

ビューザブルサービス紹介資料

Version 1.5

UX データ分析のための
オールインワンツール

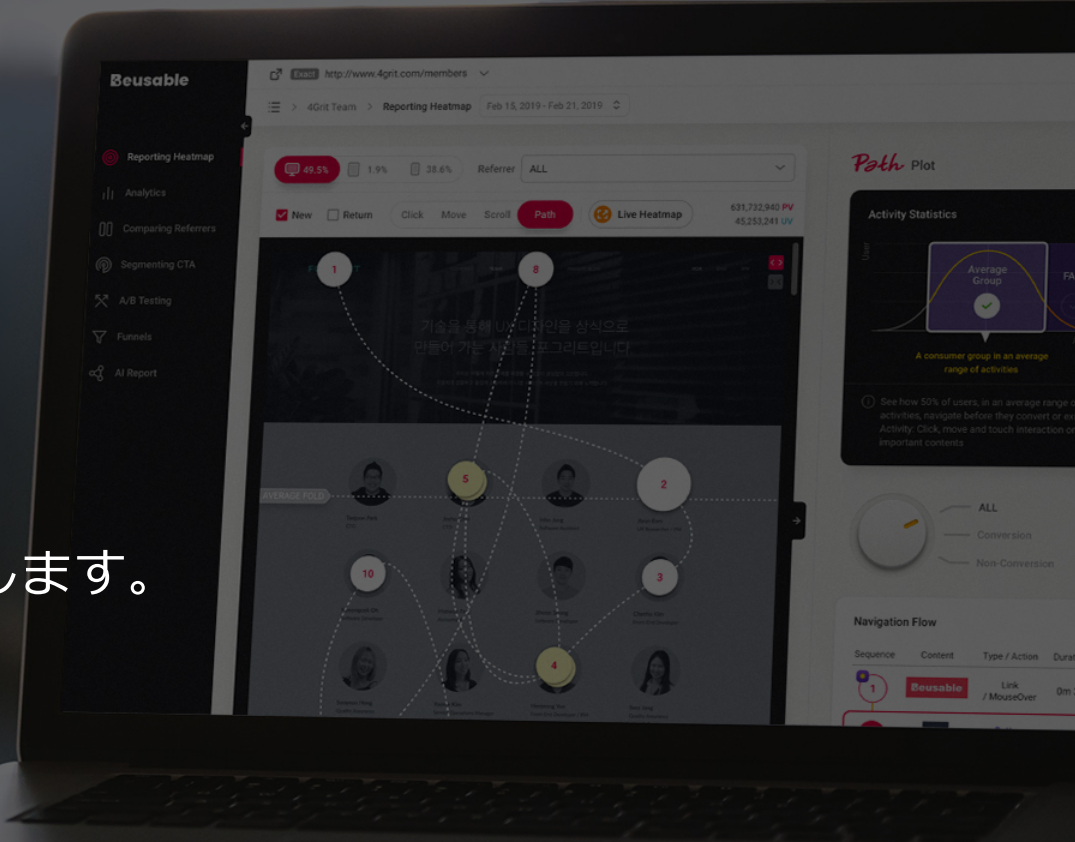
株式会社 ビューザブル

support@beusable.co.jp

© 2020 Beusable Co. All right reserved.

Beusable

ビューザブルは、
WEBサイトにアクセスした
ユーザーのデータを測定し、可視化します。

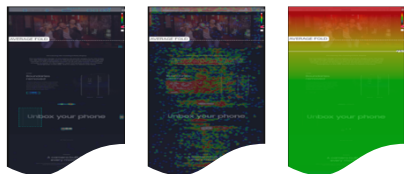


目次

| | |
|----------------------|----|
| ビューザブル、ユーザー分析および活用 | 4 |
| 全ての企業と業種に活用できるビューザブル | 5 |
| 全ての業務に活用できるビューザブル | 6 |
| ビューザブルの主な機能 | 7 |
| ビューザブル機能 | 8 |
| ビューザブルのユーザービリティ | 18 |
| ビューザブルユーザーコード収集情報 | 19 |
| 併用すると相乗効果があるビューザブル | 20 |
| お客様サポートプログラム | 21 |
| お取引先およびビジネスパートナー | 22 |
| よくあるご質問 | 23 |
| CONTACT US | 25 |

ビュアーブル、ユーザー分析および活用

ユーザー動向分析



ユーザーのクリック、ムーブ、スクロール状況を把握
PV、UV、クリック数、ホバー数など、ユーザー行動の定量指標データを取得できます。

▶ ユーザーの関心要素、関心領域、選択をしなかったボタンやメニュー、若しくは消費したコンテンツ範囲を把握できます。

ユーザー経験分析



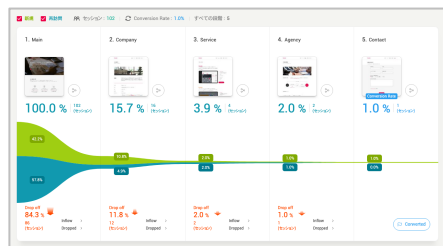
流入経路 **すべて**

新規 再訪問

ユーザータイプをセグメントごとに分け、ユーザーイベントを多様なセグメントで表現し、ユーザーの行動過程を可視化することで、特定ユーザーの特徴などを把握できます。

▶ クリック数が多い、少ないという単純な指標だけではなく、ユーザー行動の理由とユーザー経験の過程や原因把握もできます。

+



具体的な改善案把握

ユーザーがWEBサイトにアクセス後、問題になるWEBサイトをターゲットにユーザー行動を分析し、改善点を把握

▶ ユーザー行動だけでなく、WEBサイト問題点を特定し、具体的な解決方法を把握・検証できます。

全ての企業と業種に活用できるビューザブル

ビューザブルは企業の規模や業種に関係なく、誰でも簡単に「仮説—測定—検証段階」の分析ができます。データに基づいた現状把握や具体的なソリューション提案にまでつなげることができます。

| 企業 | 業種 | データを通じた現状把握 |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">大企業中小企業SMBスタートアップ個人事業主 | <ul style="list-style-type: none">EC金融/保険メディア及びコンテンツメーカー教育旅行エイジェンシー製造IT | <ul style="list-style-type: none">最適化をどの様にするべきか?どの様なユーザーアクションが想定されるか?現在のトレンドが持続するか否か?なぜユーザーはこの行動をしたのか?この状況では、どの様な行動を取らなくてはいけないのか?具体的にどこに問題が発生したのか?どれくらい頻繁に発生したアクションなのか?ユーザーはどの様なアクションをしたのか? |

- データ分析能力向上
- Fact-Basedデータドリブン
- 具体的なソリューション提案

全ての業務に活用できるビューザブル

ビューザブルは、リサーチから企画/デザイン/開発/運営まで、サービスの全ての段階でご活用いただけます。

Beusable ビューザブルを活用したユーザーデータ分析

サービス企画

- 具体的なユーザーの把握
- ユーザーニーズを踏まえたサービス改善、ページ遷移率最適化
- データドリブンによる意思決定進行

マーケティング

- マーケターが設定したファネルを細く理解し、ユーザー最適化をサポート
- 配信広告、コンテンツマーケティング成果を分析し、ページ遷移率及び最適化をサポート

UX / UI デザイン

- UIのユーザビリティ問題発見及び改善
- CTA最適化のヒント提供
- ユーザー予定及びページごとにデザイン最適化

営業

- ユーザーが反応するメッセージとコンテンツを把握後、営業資料に活用

開発及び運営

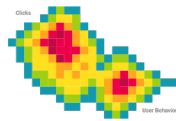
- ソフトウェア上の問題点, コーディング上のエラー等で、ユーザーが感じる不便性を迅速に、理解し、問題再現と、解決にかかる時間を短縮
- データ分析サポートリソース節約

CS

- 顧客が直面した状況を再現し、問題を理解した後、すぐに解決できるようサポート

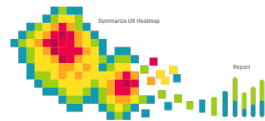
ビューザブルの主な機能

サイトを訪れたユーザーのアクセスデータ、行動データを可視化します。
原因、結果、ユーザー行動の過程まで把握できます。



UX Heatmap

4つのヒートマップで
UXを可視化



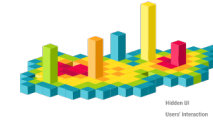
Reporting Heatmap

ヒートマップ分析結果と
イシュー自動要約・整理



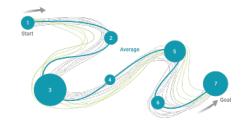
User Analytics

ユーザーの訪問/フロー/
環境の分析



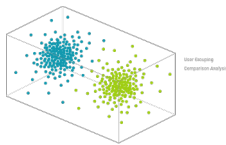
Live Heatmap

動的コンテンツに対する
トラッキング(UI)



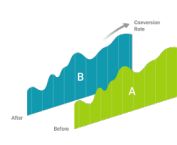
Path Plot

ユーザーの
探索順序を
ゲイズプロットで提供



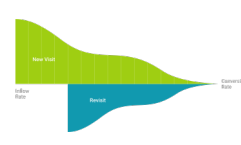
Segmenting CTA

クリック要素を選択、若
しくは選択していない
ユーザーのデータ分析



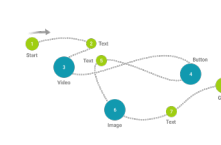
A/B Testing

UX改善効果比較



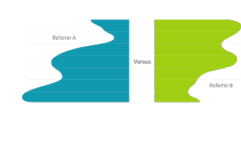
Funnels

流入～ページ遷移までの
段階別離脱率確認



Session Report

個別ユーザーの
サイト内探索順番把握



Comparing Referrers

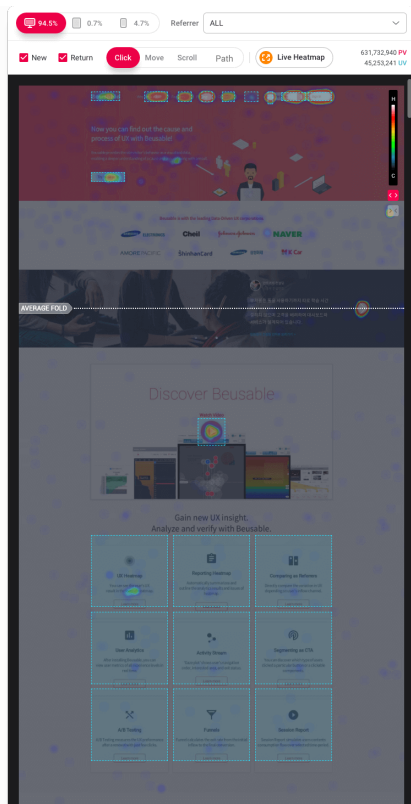
流入経路別
ユーザー特性比較

ビューザブル機能：UX Heatmap

UXヒートマップでは、多様なセグメント(ユーザーのデバイス、流入経路、新規・再訪問など)により、Webサイト内のユーザーの意図やニーズ、探索過程、失敗まで、ヒートマップで一目で把握できます。

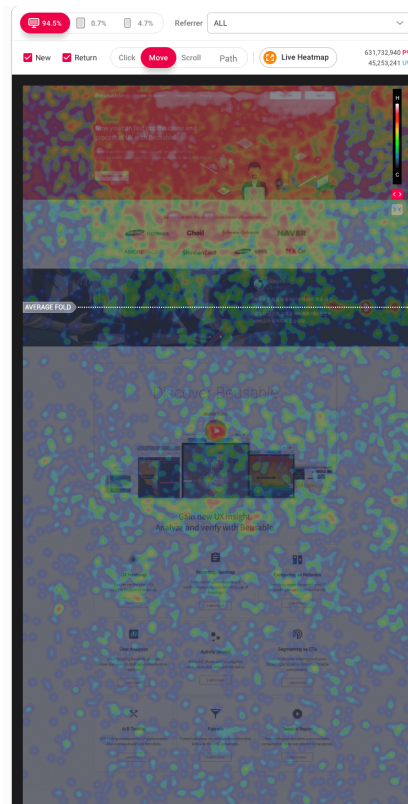
Click Heatmap

インタラクションに関わる要素のクリック、ページ遷移のための指標



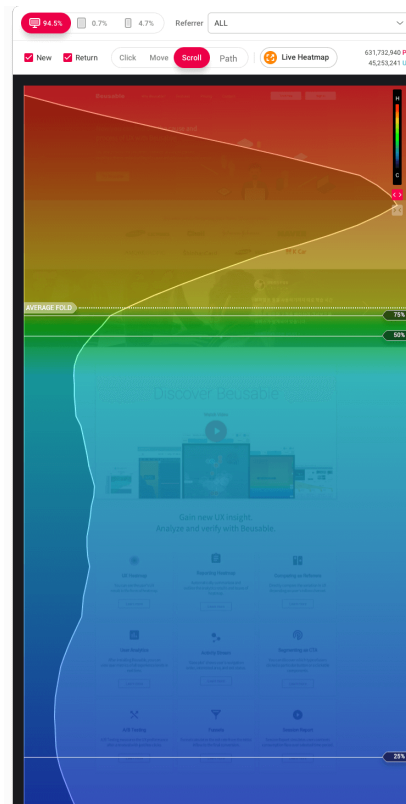
Move Heatmap

ユーザーの関心がある地点ごとのコンテンツの探索状況



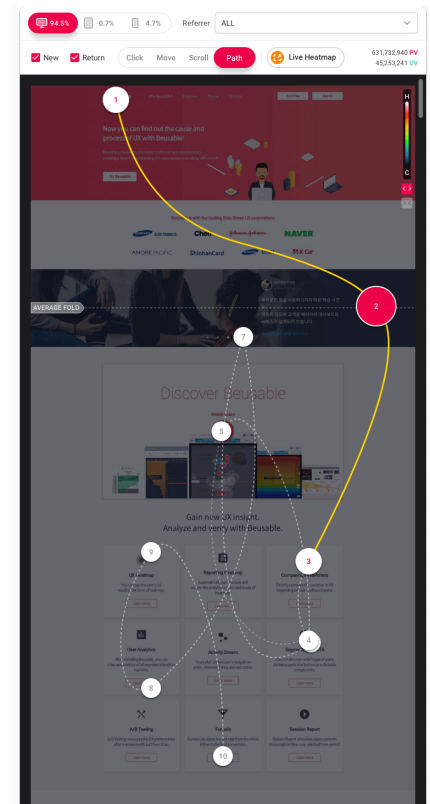
Scroll Heatmap

スクロール位置別のユーザー状況、コンテンツ熟読区間



Path Plot

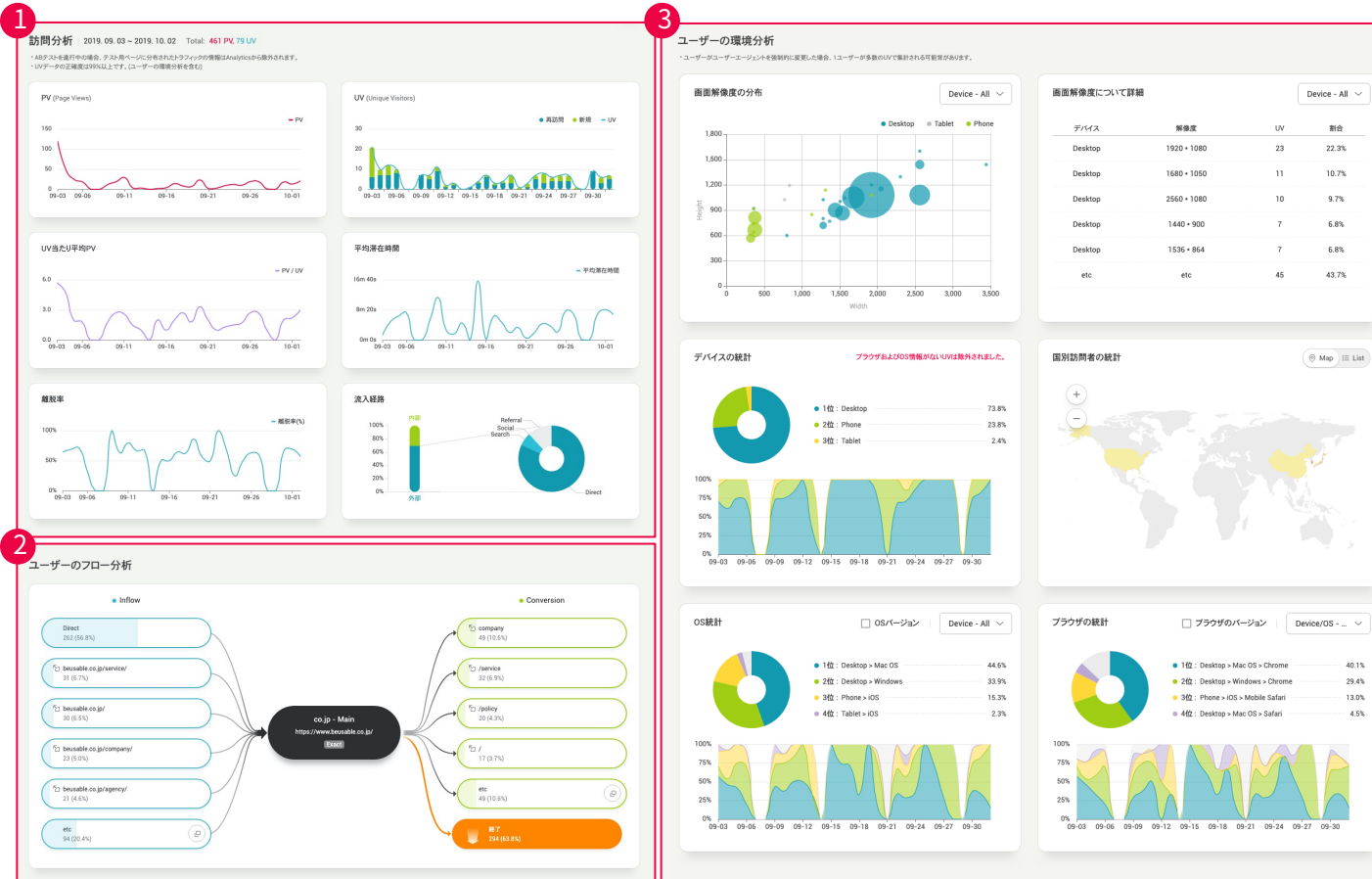
ユーザーの探索フロー、探索段階ごとの関心や離脱状況



ビューザブル機能 : User Analytics

サービスに欠かせないデータ指標を提供しております。

UXを改善する際に主に活用する指標で、ユーザー規模や環境を確認できます。



1 ページ訪問規模

- PV (Page View)
- UV (Unique Visitors)
- UV 当たり 平均 PV
- 平均滞在時間
- 離脱率

2 ユーザー行動フロー

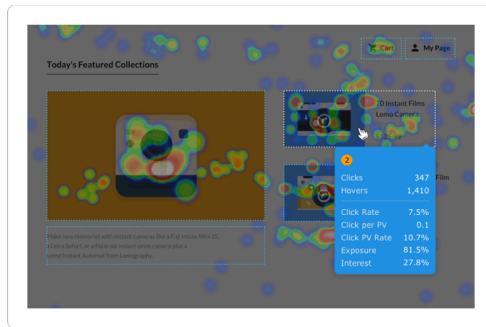
- ページ流入経路
- ページ移動経路

3 ユーザーの環境分析

- モニター解像度分布
- モニター解像度の詳細分布
- デバイスの統計
- 国家統計
- OS統計
- ブラウザー統計

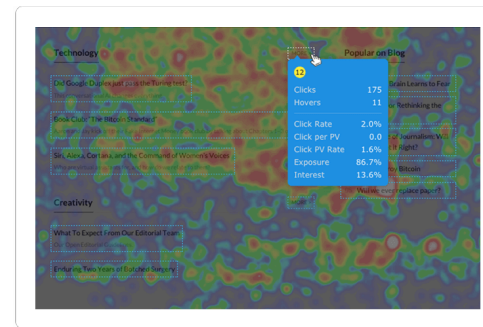
ビュアーブル機能：Live Heatmap

ユーザーが経験した画面上で、同一のインタラクション機能をシミュレーションし、データ分析を実行できます。



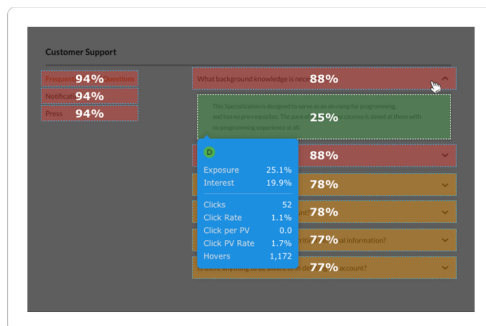
1 Click Heatmap

ユーザーがどの箇所を、どれだけクリックしているか把握できるヒートマップ。多くクリックされた箇所が赤く表示されます。



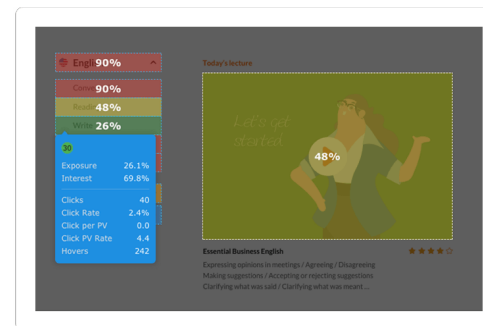
2 Move Heatmap

マウスの移動を追跡して、ユーザーの興味や関心を抽出できるヒートマップ。マウスを多く動作させた箇所が、赤く表示されます。



3 Exposure Heatmap

詳細など、メニュー内に隠れた要素が、ユーザーにどの程度露出されたか確認できます。アコーディオンメニューで隠しコンテンツなど、コンテンツの露出度が確認できるヒートマップ。

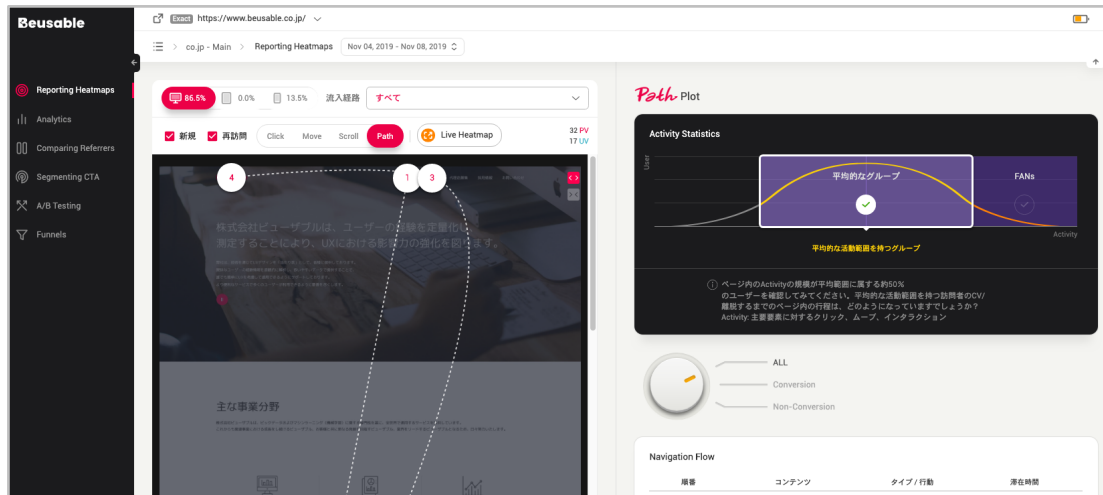


4 Interest Heatmap

露出されたコンテンツに、ユーザーがマウスを近づけた割合を表示します。コンテンツの消費具合を、カラーと数値ですぐに確認できます。

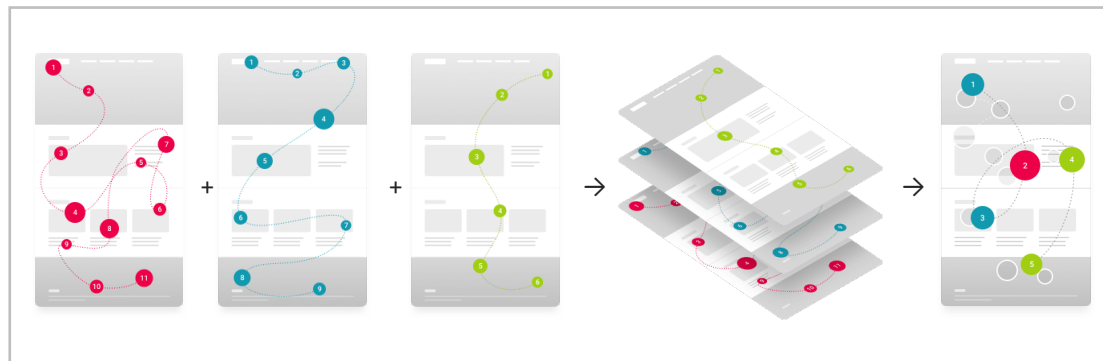
ビューザブル機能：Path Plot

ページ毎にユーザーのフローを一目で確認してみてください。
ユーザーのコンテンツ消費順番や過程、滞在時間、主な探索情報を把握できます。



1 ユーザーの移動フロー

ビューザブル特有のパス・プロット(Path Plot)で、全てのユーザーを代表するGaze Plotを確認し、探索移動フローと滞在時間、タイプ/行動、要素情報を把握できます。

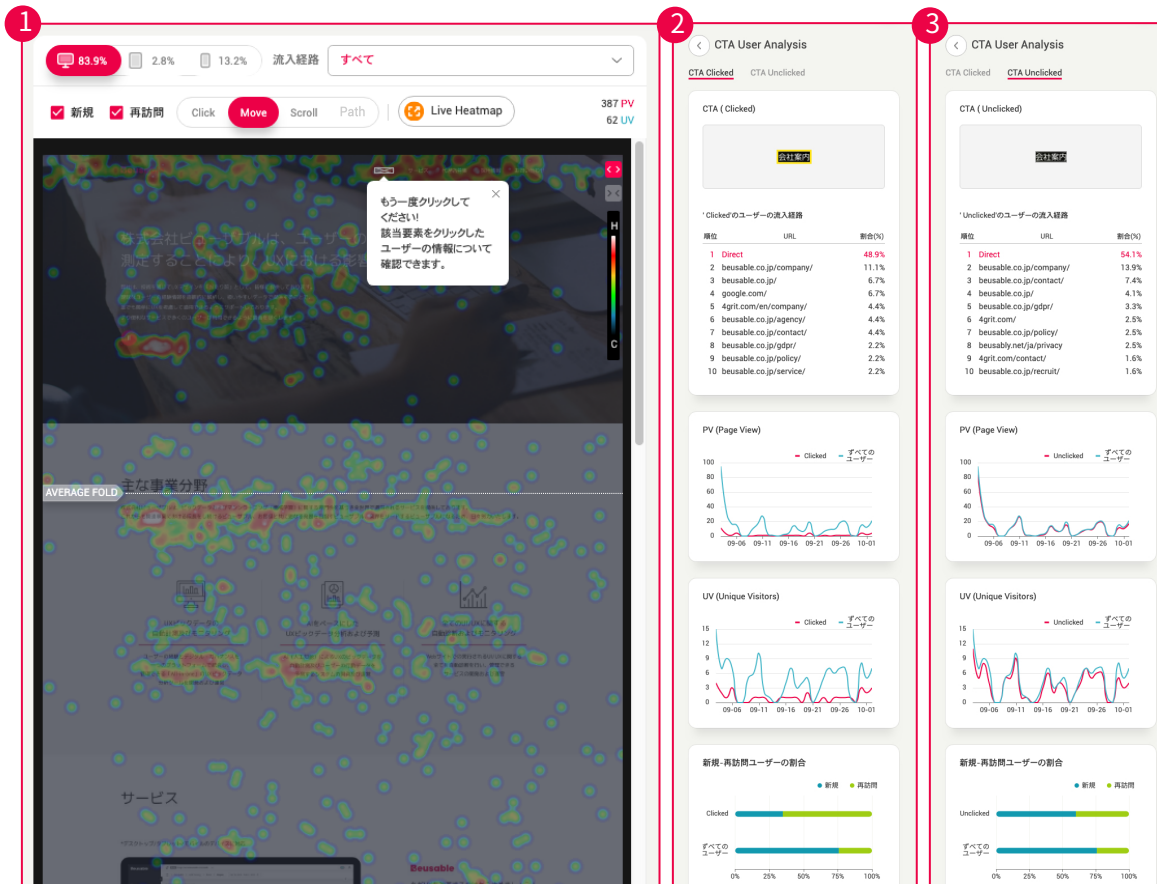


2 ビューザブルのパス・プロット(Path Plot)の生成過程

これからは、ビューザブルのAIを基盤としたPath Plot技術で、全てのユーザーの探索過程を自動で記録し、正規化できます。

ビューザブル機能：Segmenting CTA

ページ内の主要なCV要素である、CTA (Call-To-Action)をクリックしたユーザー情報と、クリックしていないユーザーの情報を、逆追跡し、レポートで提供します。複雑な別途のタグ付けなどは不要となります。



1 データのCVおよび比較

CTA要素をクリックしたユーザー情報と、クリックしていないユーザー情報を、簡単に比較・分析できます。

会員のデータベースの連携により、ユーザーの個人情報(年齢、性別、地域など)ごとに情報を再構成できます。

2 CTA要素をクリックしたユーザー情報

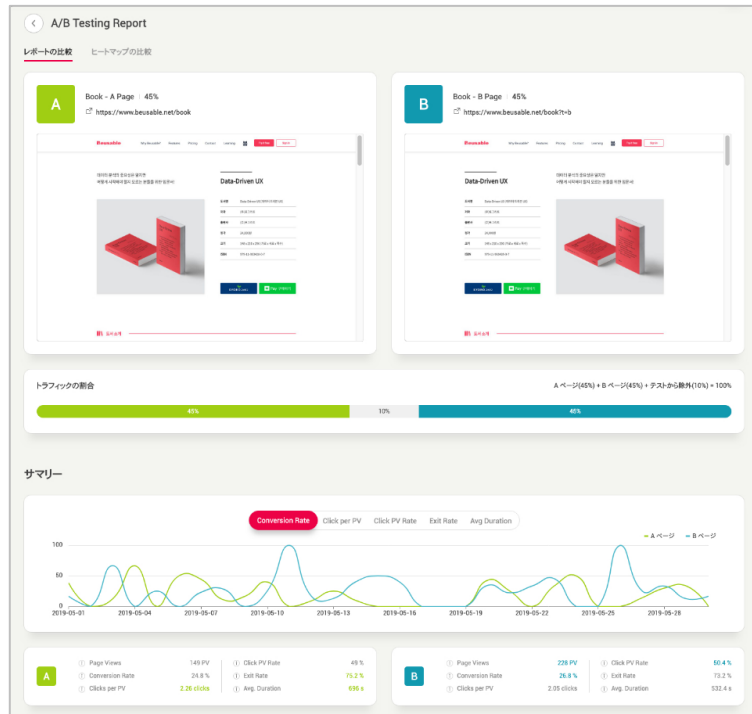
ヒートマップで逆追跡したいCTA要素を選択すると、該当要素をクリックしたユーザーの情報(クリック/ムーブ/スクロールヒートマップ、流入経路、PV、UV、全てのユーザーに対比した新規-再訪問の割合、平均滞在時間)を確認できます。

3 CTA要素をクリックしていないユーザー情報

先に選択したCTA要素を「もう一度クリック」すると、該当要素をクリックしていないユーザーを基準にし、情報を再構成します。

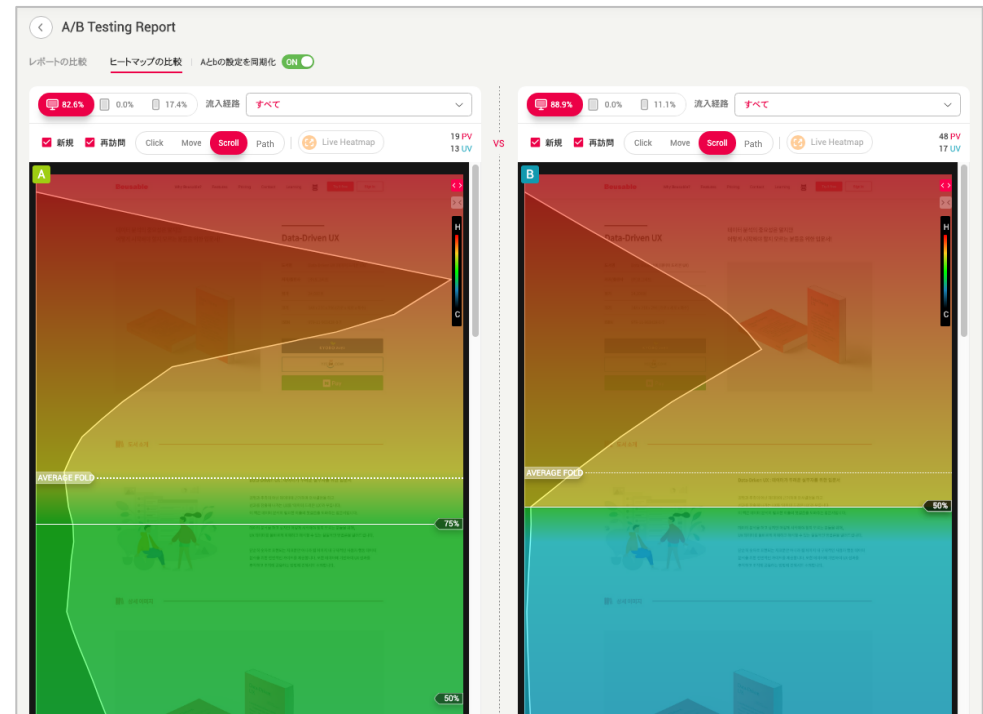
ビュアーブル機能：A/B Testing

UIが異なるページを作成後、数回のクリックでA/Bテストを実施できます。アクセスしたユーザーをAページ、Bページに任意的に送り、どちらのWEBサイトがよりコンバージョン率が高いのかなどを確認できます。



① A/B テスト結果レポート

ページ遷移率, 離脱率, 平均滞在時間など、データを比較できます。UIごとのクリック率を比較して改善評価を把握できます。

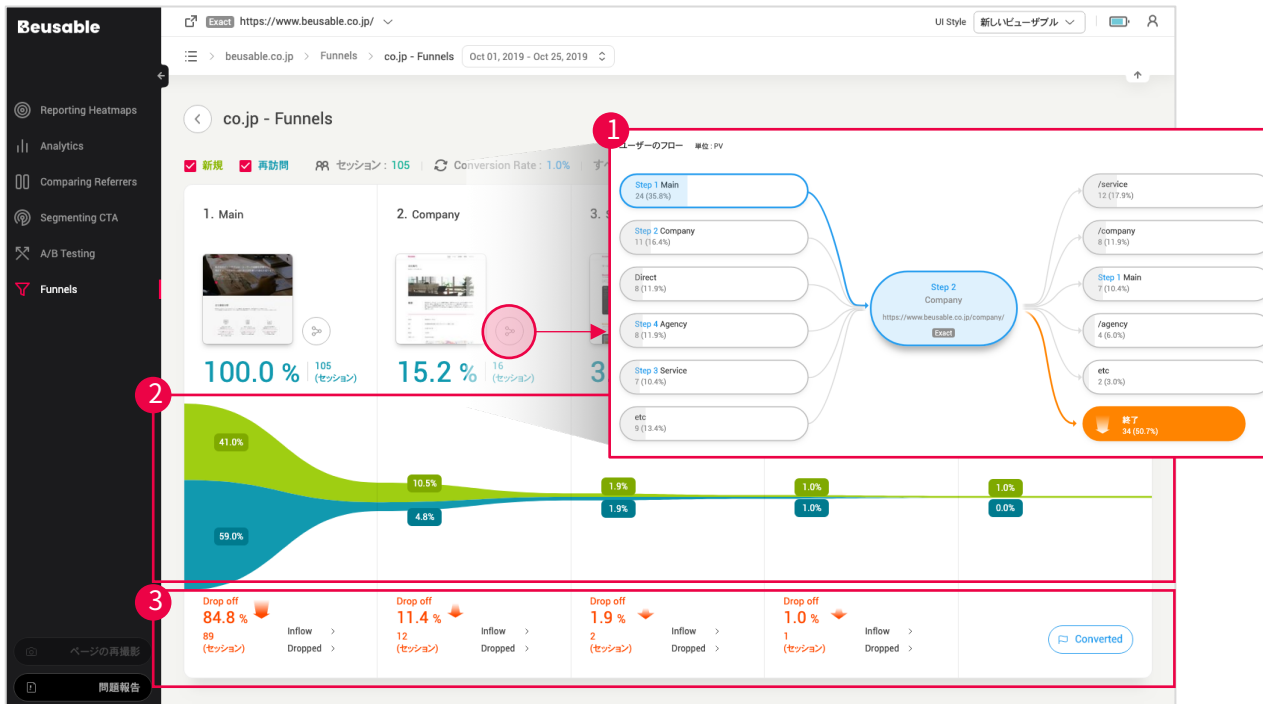


② ヒートマップで結果および比較分析

ヒートマップで結果を比較すると、指標には見えない定量的なユーザー行動やユーザー行動の変化など、把握できます。

ビュアーブル機能：Funnels

ユーザーの流入からページ遷移まで、段階別にユーザーのデータを収集し、離脱率が最も高いページを集中的に改善できます。



1 ユーザーの行動フロー

訪問前/訪問後のランディングページから、ユーザーのフローを分析し、段階別に、最適なユーザーフローを確認できます。

2 全体、新規、再訪問ユーザーの段階別残存率及び離脱率現状を把握

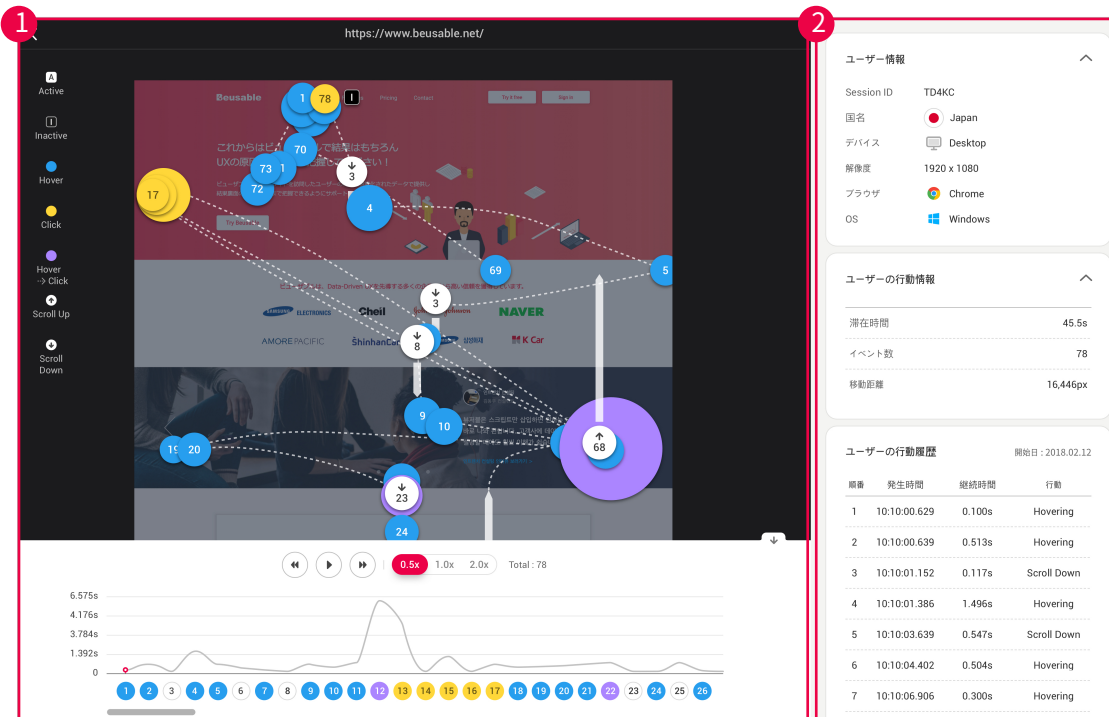
全体ユーザー、新規ユーザー、再訪問ユーザーなど、セグメント別に分けて、段階別のユーザー残存率、ユーザー離脱度を比較できます。該当ページを改善し、ユーザーの残存率を高められます。

3 ユーザー別閲覧シミュレーション

個々のユーザーが、ページ内でどのように閲覧し、どの順番でページを探索したのか、コンテンツ別滞在時間を確認できます。

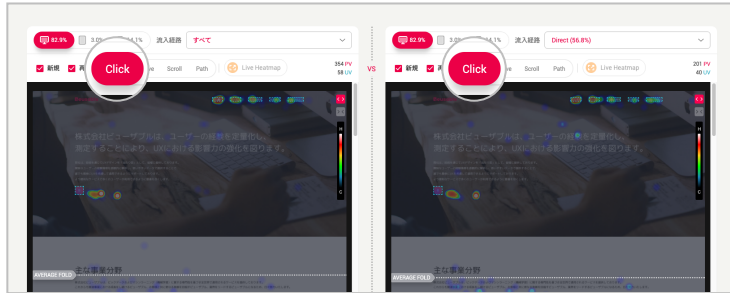
ビューザブル機能 : Session Report

特定のユーザーのページ内での移動フロー及びページ内で消費されたコンテンツの行程を確認できます。
コンバージョンしたユーザーはなぜコンバージョンしたのか、コンバージョンしなかったユーザーはなぜ途中で離脱したのか、
全てのユーザーの動きを記録し、確認したいデータに合わせて閲覧することができます。



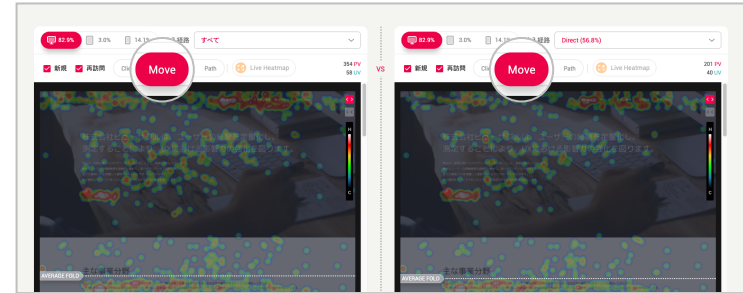
ビュアー機能：Comparing Referrers

自然検索や広告などの流入経路により異なるユーザー行動を、比較・確認できます。



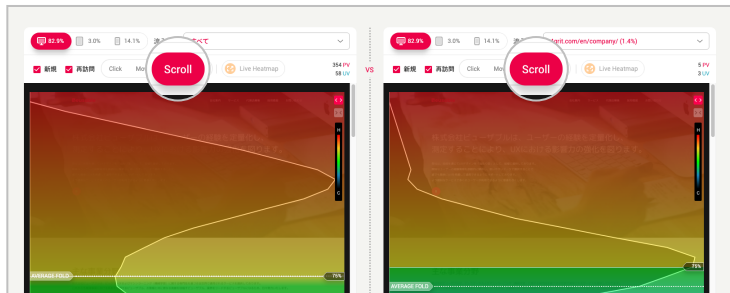
1 最終目的地比較

クリックヒートマップ比較で、ユーザーの関心コンテンツ及び最終目的地を比較できます。



2 関心及び行動分布比較

ムーブヒートマップを比較して、ユーザーがどの情報に関心を持っているのか、流入経路別に、ユーザーがWEBサイト内で、何に注目しているのかを比較できます。



3 活動程度比較

スクロールヒートマップと、アテンショングラフでユーザーがどこまでスクロールしたのか、ユーザーのスクロール到達率と、コンテンツ熟読率を比較できます。

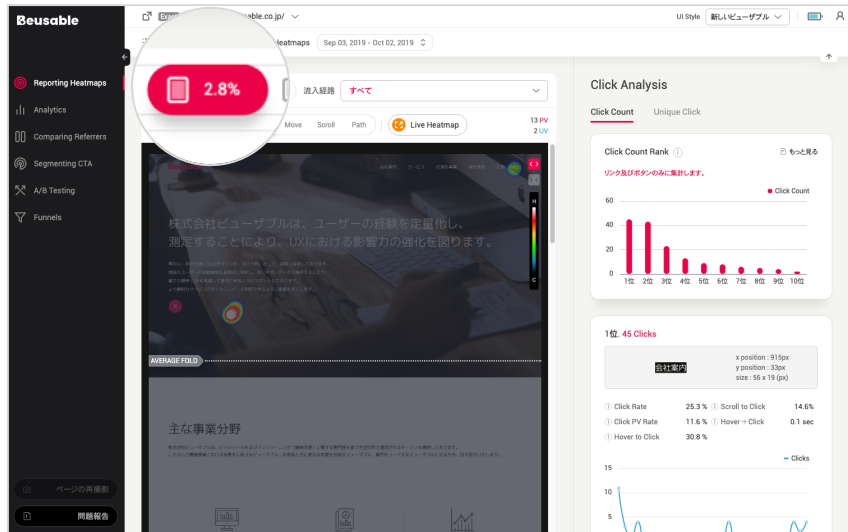


4 コンテンツ探索フロー比較

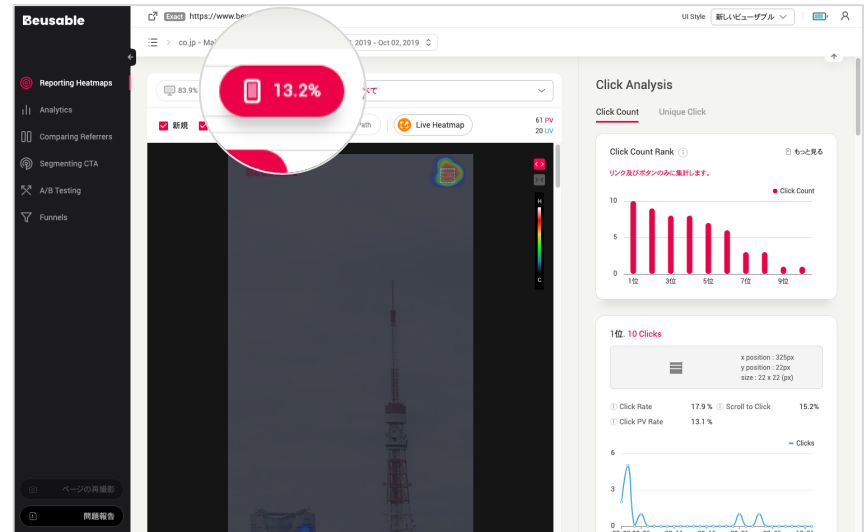
パス・プロット(Path Plot)比較を通じて、コンテンツ探索フローと滞在時間情報を比較できます。

ビューザブル機能：モバイル (タブレット,スマホ) 対応

ビューザブルはデスクトップだけではなくタブレット・スマートフォンなど、デバイス別にヒートマップを提供しています。タップ、スクロール、指の動きなどのユーザー行動を追跡し、ユーザーデータを可視化します。



タブレット



スマートフォン

ビューザブルのユーザビリティ

SaaS方式サービスのビューザブル

- 初期サーバー購入費用がかかりません。
- サーバーメンテナンスに必要な運営コストを最小化します。
- 簡単にアップグレードでき、数分で設置を完了できます。
- 時間と場所にとらわれず、ご利用いただけます。

スクリプトコードをもとに提供するサービス

- トラフィック発生時、リアルタイムで分析し、データベースに保存できます。
- Cookieを基にデータトラッキングをするため、データ改ざんを最小化します。
- スクリプトコードを設置するだけで、すぐご利用いただけます。
- サーバー、もしくはネットワーク環境が変化しても別途、メンテナンス作業をする必要がありません。
- ストレージ占有率を最小化し、分析進行します。

安全性

正確性

ユーザー
ビリティ

リアル
タイム

拡張性

ビューザブルのユーザーコード収集情報

ビューザブルは個人を特定できる情報は収集しません。

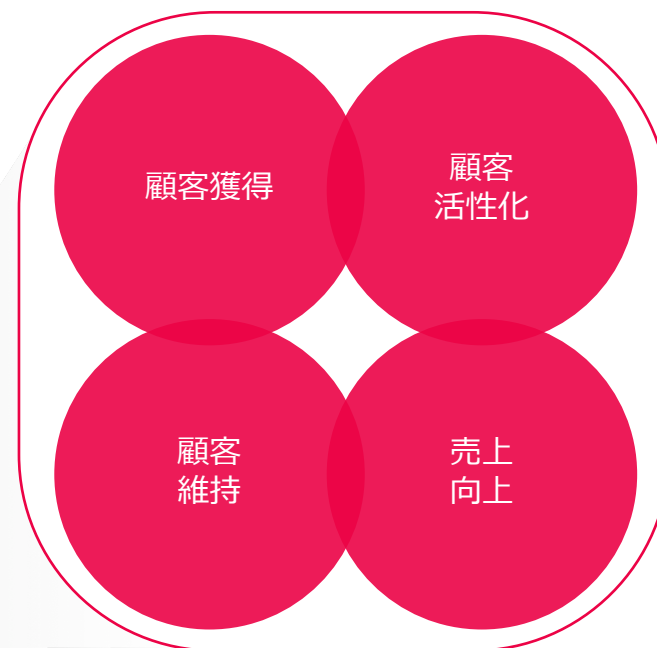
また、デスクトップのマウスイベント情報は、モバイルタッチイベントに代替されます。

| 基本情報 | |
|--------|---------------------------------|
| 情報種類 | 詳細説明 |
| 環境情報 | デバイスタイプ |
| | ユーザーのOS情報 |
| | ユーザーのブラウザエージェント |
| | ユーザーのブラウザ情報 |
| | viewport, contents, screen size |
| URL 情報 | 現在URL |
| | 流入URL |
| ネットワーク | ユーザーのIPアドレス |
| | アクセス時間 |
| | アクセス終了時間 |

| ユーザーイベント情報 | | |
|------------|-------------------|-------------------|
| イベント種類 | Desktop | Mobile |
| ページ遷移関連 | Click | Touch end |
| | Focus | |
| 探索関連 | Mouse move | Touch move |
| スクロール関連 | Scroll | Scroll |
| その他 | Visibility Change | Visibility Change |

併用すると相乗効果があるビューザブル

ビューザブルはGoogle Analytics、Adobe Analyticsなどのアクセス解析ツールと一緒に使用すると、相乗効果が高まります。Google Analyticsなどアクセス解析ツールで、WEBサイトのフローと動向を全般的に把握し、ビューザブルでサイトごとの具体的な改善点を把握できます。



お客様サポートプログラム

その他、お問い合わせはwww.beusable.net/contactにご連絡ください。

お客様に合わせたご相談および技術サポート

- オンラインお問い合わせ及び、電話でのお問い合わせで運営マネージャーが迅速にサポート致します。また、専門家による技術サポートも致します。
- 英語、日本語、韓国語で専門的なサポートができます。
- 訪問による導入相談サポートも行っています。

UX コンサルティングサポート

- 専門研究員が、データをもとに UXコンサルティングを提供しています。

データ分析セミナー開催

- クライアントにサービス活用とデータ分析セミナーを開催しており、企業のデータをもとに意思決定を行うデータドリブン文化の構築および内在化をサポート致します。
- 定期的にセミナーを開催し、ビューザブルを活用したUX/UI改善のノウハウを共有致します。

ガイド提供

- 設置からサービス利用、報告まで、サービスの活用段階別にお客様に分かりやすく、丁寧に、説明しているガイドを提供しています。

お取引先及びビジネスパートナー

ビューザブルは、全世界のデータドリブンUXを主導する企業と共に事業を展開しております。

グローバル



韓国国内



I よくある質問

Q. モバイル WEB/APPもビューザブルで分析できますか？

A. ビューザブルはWEB基盤サービスで PC、タブレット、モバイル（ハイブリッドアプリのみ対応）を提供しております。

Q. ビューザブルはログインが必要なページも分析できますか？

A. 会員専用ページなど、ログインが必要なページも分析が可能です。

Q. 個人情報が漏えいされる危険はありませんか？

A. ビューザブルは、訪問者が発生したマウスイベント情報とIPアドレス、Cookie情報で、ユーザーのイベントを分析するため、個人を特定できる個人情報は収集しておりません。そのため外部に情報が漏えいする恐れはありません。

よくある質問

Q. ビューザブルのトラッキングコードを挿入すると、ユーザーのWebサービスパフォーマンスに影響を与えませんか？

A. ビューザブルはWEBサイトローディングや、ユーザーがWEBサイトを閲覧・クリックする上で、遅くなるなどの影響を与えません。グローバルサービスを展開している企業にも、安定的にサービスを提供し、ご活用いただいております。

Q. Google Analyticsと一緒に使用する時、問題は起きませんか？

A. ビューザブルのトラッキングコードは、Google Analyticsタグ付け設定とは関係ないため、スクリプト間の衝突は発生しません。併用してご利用いただけます。

Q. どのような基準で料金プランを選択したら良いのでしょうか？

A. 分析するページの月間PV数(ページ訪問者数)を参考にし、料金プランをご検討いただければと思います。

| CONTACT US

ホームページ www.beusable.net
Facebook www.facebook.com/beusable
Instagram www.instagram.com/with_4grit
ブログ brunch.co.kr/@beusable

会社住所 東京都新宿区高田馬場1丁目28-10
バンフォーレ三慶ビル4階
株式会社ビューザブル

ホームページ www.beusable.net/contact
お問い合わせ
事業提供 03-4570-4455
お問い合わせ contact@beusable.co.jp

サービス利用 03-4570-4455
お問い合わせ support@beusable.co.jp